

歓迎のことば



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

うらかな春日和となりました。寒さも和らいだこのような日に皆さんをお迎えできたことを大変うれしく思います。

これから始まる新しい大学生活に期待で胸を膨らませ、武庫川女子大学の門をくぐられた方もいるでしょう。

もしかすると、私自身がそうであったように、大学生活を不安に思われている方もいらっしゃるかもしれません。

しかし実際に入学すると、穏やかな校風や、親身になってお世話して下さる担任の先生によって次第に不安が無くなり、大学に通ううちに気軽に話せる友人を得ることが出来ました。

この武庫川女子大学には、クラス制、担任制があり、困ったときに相談できる先生がいっぱいいます。

加えて、オフィスアワー制度があるため、あらかじめ設定された時間帯に先生の研究室に伺えば、質問や相談をすることができます。

また、就職活動を支援して下さるキャリアセンター、蔵書数が豊富な図書館など様々な施設が充実しています。

伝統行事として、全国の大学でも珍しい体育祭や、多くの舞台発表や展示がある文化祭も行っています。

これらは、私たちのキャンパスライフを彩る素晴らしいものです。

ゴールデンウィークの頃には、きっと皆さんも大学生活に慣れておられるのではないかと思います。

私はいま、社会に出たときに自分に自信が持てる人になるためにはどのような学生生活を送ればよいか考えています。

なりたいものがあって入学された方や、これからやりたいことを見つけようと思っっている方、同じ大学でも目標は人それぞれです。

新型コロナウイルスによって世の中が大きく変化したように、人生には何が起きるかわかりません。そのため、様々なことに挑戦してください。日本資本主義の父と呼ばれている渋沢栄一が「無欲は怠慢の基である」という言葉を残しているように、チャレンジしなければ学生生活は何も起きないまますぐに終わってしまいます。

数々の挑戦、経験の中で人生を変える出来事が起きるかもしれません。大学はチャレンジできる場所で満ち溢れています。積極的に挑戦することで自身を大きく成長することができるでしょう。

学生生活をどのように過ごすかは自分次第です。

部活動やサークル活動に入り、仲間との輪を広げたり、ボランティア活動やインターンシップに参加したり、資格を取るために勉強に励んだり、アルバイトで社会勉強をしたりなど、十人十色です。

自分だけの大切な時間や経験を、自分色に染めてください。

時間には、限りがあります。

限られた時間の中で悔いの無いように挑戦し続け、目に見えない大切なもので溢れるような学生生活を送っていただきたいと思います。

最後になりましたが、皆さんの学生生活が実りあるものとなるよう、心より願っております。簡単ではございますが、歓迎のことばといたします。

令和三年 四月五日

在学生代表 総務委員会委員長 中嶋 真唯